

いつまでも自分らしく
生き生きと生活していくための
介護予防
熱海地区地域包括支援センター
南熱海地域包括支援センター
健康講座

☆☆認知症を学んで地域で支えよう☆☆

認知症サポーターってご存知ですか？

“なにに” 特別なことをする人たちではありません。



認知症は、だれにでもなる可能性がある脳の障害によって起こる病気です。他人ごととして無関心でいるのではなく、「自分の問題」という認識を持つことが大事です。「認知症サポーター」とは、認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族をそっと見守り、手助けをする「**応援者**」です。

**認知症サポーター
100万人キャラバン**

全国の認知症サポーター数は、

540万人を達成しました!!
(キャラバン・メイト含む) 平成26年9月30日時点

平成17年度に厚生労働省が「認知症を知り地域をつくる100カ年キャンペーン」を開始しました。その一環である「認知症サポーター100万人キャラバン」は、「認知症サポーター」を全国に養成し、日本全国で「認知症になっても安心して暮らせるまち」を市民の手によってつくることを目指しています。

※認知症サポートキャラバン公式サイト参照



「認知症サポーター」は、「認知症の人を応援します」という意思を示す「目印」の**オレンジリング**を身につけています。

“認知症サポーター”になるためには…



「認知症サポーター養成講座」を受講します。認知症とはどういうものかを学び、認知症の人と接するときの心構えや、地域の中でできることなどを一緒に考えます。私達の事業所でも養成講座を開催しています。関心のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。

熱海地区地域包括支援センター ☎ 0557-86-0005
南熱海地域包括支援センター ☎ 0557-67-7600

伊豆介護センターの運営施設と事業内容

- 【伊豆介護センター本社 / フルーズ】
〒414-0032 伊東市音無町 5-6
電話0557-36-9069 FAX0557-36-1646
- 【クラシオン / クラシオンカフェ】
〒414-0015 伊東市末広町 6-1
電話0557-36-7478 FAX0557-36-7477
- 【クラシオンデポルテ】
〒414-0044 伊東市川奈 1220-11
電話0557-44-5110 FAX0557-44-5115
- 【クラシオン富士見 【小規模多機能型施設】】
〒414-0045 伊東市須美栄和田722-677
電話0557-44-5588 FAX0557-44-5501
- 【フルーズ伊豆高原】
〒413-0231 伊東市富戸908-110
電話0557-33-1600 FAX0557-51-1550
- 【熱海地区地域包括支援センター 【熱海市西記】】
〒413-0013 熱海市銀座町1-24
電話0557-86-0005 FAX0557-86-0032
- 【南熱海地域包括支援センター 【熱海市西記】】
〒413-0102 熱海市下多賀817-2-103
電話0557-67-7600 FAX0557-68-3800

ケアマネジメント ホームヘルプサービス デイサービス グループホーム ショートステイ 介護予防 小規模多機能型居宅介護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 福祉用具貸与販売 配食サービス 介護タクシー 障害者総合支援サービス / バリアフリー住宅 保険外サービス 介護相談 地域包括支援センター

編者さまの一言

気づけば今年もあと1ヶ月あまりとなりました。年末にかけて仕事や大掃除、忘年会などで忙しくなるこの時期、生活リズムも崩れやすいと思います。身体が疲れて体力が落ちていると、ウイルスが入り込みやすくなり、さまざまな風邪の症状を引き起こしてしまいます。インフルエンザなどの感染症も流行する時期です。体調管理にくれぐれも注意して、師走を乗り切りましょう!! (H.S)



伊豆介護センターの最新情報はホームページからもご覧いただけます。

<http://www.izukaigo.com/>

災害時緊急時情報交換掲示板

http://www.izukaigo.com/bbs_chk.php
パソコンでも携帯電話でも閲覧ができます。

※通常時はご利用ができませんのでご注意ください。

kimekoma.kaino

伊豆介護センター広報誌

きめこま介報



大熱戦! 秋の大運動会!!!
勝ったのは、なに色チーム...??
@クラシオン富士見

vol. 27

平成26年11月発行

10月に、初めて韓国に行ってまいりました。仁川で行われるアジアパラ大会に出場する、弊社社員でポッチャ選手の杉村君を応援するためです。個人戦では、メダルまでは届かずともベスト8に入り、日本チャンピオンとしてまずまずの結果だったと思います。いつも皆様の御支援ありがとうございます。

さて、私の渡航の目的はもう一つありました。韓流ブームに沸いた数年前に比べ、昨今の日韓関係は良くなく、マスコミを通じて伝えられる相手国(民)に関する情報は、お互いを嫌いにさせていく類が多い気がします。そこで、実際に行って人々と交流して、確かめたかったのです。ソウルで多くの人と会い、対話し、親切にされ歓迎も受けました。特に、親しくなった現地のロータリークラブのメンバーとは、日韓に関する問題について多様に語り合い、民間レベルの絆の大切さ等、互いに理解が深まったものです。

誰もが平和を望んでいるが、同時に自己の利益も望んでいるため、バランスよく協力・共存するためには会って、食事をして、話して、理解しあう過程が、いつでもどこでも有効なのでしょう。

ところで、マスコミ情報に限らず、若い世代が、携帯メールやパソコンなどを使った簡便なコミュニケーションのみで十分に人間関係調整ができると考えるなら、いささか楽観的だと感じますが、いかがでしょうか。

朝夕がだんだん冷え込んでいきますので、お気を付け下さい。

代表取締役 稲葉 雅之



各地のクラシオンで行われたイベントの報告です。

イベント報告①

クラシオン伊豆の国 クラシオン祭り

今年で5回目を迎えました。デイサービス、グループホームのご利用者の皆さんとご家族をはじめ、区長さんや子供会の皆さんなど近隣の方々も多く参加して下さい、総勢約130名で盛大に行われました。

4メートルの太巻き寿司!?
上手に巻けたかな。



クラシオン祭り恒例の太巻き寿司作りでは、今年は...
な・な・なんと4メートルに挑戦!? みんなで息を合わせて巻き上げました。

ほかにも演歌歌手の歌やバンド演奏、音和会の皆さんによる踊りの披露などが行われ、秋空の下、参加者も一緒になって作って、歌って、踊ってお祭りを楽しみました。



イベント報告④

クラシオンデポルテ フランネル・フラン

(読み聞かせ)

たくさんのお山車が
並んでいて
にきやかでしたよ!

クラシオン3階 町内秋祭り見物



葛見神社へお祭りを見に出掛けました。お参りしたり、山車の太鼓を聞いたりして、ひとときを過ごしました。子供たちにも話しかけられ、ほほ笑んでいらしゃる姿が印象的でした。

豪華「海鮮丼」に
大満足! ^o^



イベント報告③

クラシオン2階 お食事会

外出支援の一環として、伊東市役所8階にある「スカイレストラン浜風」にお昼ごはんを食べに出掛けました。市街地を眺めながら、皆さん「海鮮丼」に舌鼓を打っておりました。みなさんお腹いっぱい大満足のまま帰宅されました。



瞬間に
お話の世界に
引き込まれてしまいます。

毎月初めの金曜日に山本悟様に「フランネル・フラン」という読み聞かせの公演をしていただいております。山本様は、小学校教諭を勤められたのち、伊東市の図書館に勤務され、現在は地元などにおいてお話し会や民話の読み聞かせなどの活動をされておられます。ネルという生地を使った技法でお話を下さり、ご利用者はみな熱心に聞き入り、楽しい時間を過ごしています。

~社長とたまにケーション~

月1研修会 Report



第85回 各部署研修 第86回 各部署研修

在宅系/施設系) 知って安心 介護のコンプライアンス
講師: 株式会社日本ケアサブライ
グリーンケア研修講師 吉良 操 氏

«2014年5月27日・7月29日、本社3階»

※在宅系と施設系で2回に分けて開催されました。



一般的に個人情報保護という単語が世間に広がりを見せて10年くらいが経ちました。しかしながらイメージだけで具体的なルールや運用については、ほとんど理解していないのが実情であったと思います。個人情報保護とコンプライアンスについてなぜ個人情報が大切なのか、どんなリスクがあるのかを具体例を交えながら説明していただきました。不安や不信を相手に与えることは社会的信用の失墜に繋がってしまいます。リスクを減らしていくためには丁寧にきめ細かく対応することが大事なことで学びました。

第87回 各部署研修

在宅系) 在宅での緊急時対応
講師: 救命救急士 穂山 孝久 氏 (弊社職員)
施設系) お休み

«2014年9月26日、本社3階»

緊急時での落ち着いた119番通報の仕方から、伊東市の救急体制、過去の現場での実例を教えてくださいました。

また、人体模型を使ってAEDの使用法と心肺蘇生法の実技を行い、気道確保の重要性や心肺蘇生の大変さを体験しました。

実際に緊急の現場に遭遇したときは、出来るだけ冷静な判断・対応と1人ではなく、少しでも多くの方の協力を仰ぐことが必要であることを学びました。



※6月と8月はお休みでした。

News & Topics

★1日の始まりは“あいさつ”から 朝のあいさつ運動に参加しました (11月)

伊東市教育委員会主催の「あいさつ運動 秋の市民一斉活動」が市内各所で行われ、夏に引き続き弊社も参加をしました。4月に入社した新卒の社員を中心に、午前7時から8時の間、本社前にてのぼり旗を手に、通勤・通学者などへあいさつや声掛けを実施しました。あいさつは人と人とのつながりを強めてくれます。これからも地域の方々とのコミュニケーションづくりに努めていきたいと思っております。



★2016年リオ“パラリンピック出場”に向かって ボッチャ国際大会の出場報告です (9月・10月)



弊社社員で経営企画室の杉村さんが、「ボッチャ世界選手権大会(中国)」、「インチョン2014アジアパラ競技大会(韓国)」に日本代表として出場しました。結果は目標のメダル獲得には至りませんでした。チームキャプテンとして日本チームを引っ張り、団体戦・個人戦ともに今持っている力を存分に発揮し、世界の強豪を相手に熱い戦いをみせてくれました。これからも伊豆介護センターは一丸となって、杉村さんを応援していきます。



【詳細は、ボッチャ・杉村英孝後援会HPをご覧ください。】